

**前向き・後向き観察研究用
本院患者さんへの情報公開文書**

- はじめに
小耳症は1万～1万5千人に1人発生する稀な先天性疾患です。小耳症には、外耳奇形のみならず、内耳・中耳、神経障害や他臓器合併症を伴うこともあります。本疾患の疫学的、解剖学的、生理学的検討を行うことで、より精度の高い診断・治療法の確立に結びつけるのが目的です。
- 対象と予定症例数
2011年4月1日～2030年3月31日までの間に、本院で耳介形成手術を施行した患者さん250例。
- 患者さんへの負担
本研究は、診断・治療に必要な検査の解析を中心としており、日常診療および必要な検査以外の余分な負担・経費は生じません。
- 個人情報管理について
本研究では個人情報の漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化および暗号化等の厳格な対策をとっております。本研究の実施過程およびその結果の公表（学会・論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。
- 診療データを提供したくない場合
対象患者さんの中で、本研究に診療データの提供を希望されない方は、下記までご連絡ください。ただし、ご連絡をいただいた時点で既に、研究結果が論文などに公表されている場合や、研究データの解析が終了している場合には、解析結果等からあなたに関するデータを取り除くことが出来ず、研究参加を取りやめることが出来なくなります。
- 研究期間
病院長承認日～2030年3月31日まで
- 医学上の貢献
研究成果は先天性小耳症およびその合併症の病態解明および診断・治療・マネジメントに役立てられます。
- 問い合わせ先
〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目
札幌医科大学医学部附属病院耳鼻咽喉科
本院研究責任者 耳鼻咽喉科教授 高野賢一
本院研究分担者 形成外科教授 四ツ柳高敏
耳鼻咽喉科兼任講師 小笠原徳子
本院研究協力者 耳鼻咽喉科助教 角木拓也
耳鼻咽喉科 助教 宮田 遼
【平日・休日 TEL.011-688-9655】